

震災復興技術推進シンポジウム開催案内 中小企業の現場で役立つ復興技術

参加費
無料

都産技研では、昨年度に続き、震災復興技術推進シンポジウムを開催します。本年度全5回シリーズの第2回目は、「中小企業の現場で役立つ復興技術」をテーマに、震災復興に役立つ都産技研の技術を紹介するとともに、中小企業における個人被ばく線量計の使い方に関する特別講演を実施します。当日は、都産技研で取り組んでいる震災復興技術の研究結果パネルと成果品展示、および施設見学会も同時に行いますので、併せてご参加ください。

- 開催日時 平成 24 年 9 月 7 日 (金) 13:10～17:00
- 会場 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター (本部) 東京イノベーションハブ
- 定員 100 名
- 受講料 無料
- 申込方法 下記 URL の「技術セミナー・講習会」お申込フォームまたは FAX にてお申込みください。
URL: <http://www.iri-tokyo.jp/>
- 受講可否 お申し込み後に、電子メールまたは電話にてご連絡いたします。
- 申込締切 平成 24 年 9 月 5 日 (水) ※定員になり次第締め切ります。

【プログラム】

時 間	講演内容	講 師
13:10～14:25	施設見学会 (希望者：事前申し込み)	
14:25～14:35	開会 主催者挨拶	東京都立産業技術研究センター 理事長 片岡正俊
第 1 部 都産技研の復興技術支援の取り組み		
14:35～14:55	バイオマス成形材料 (サスティモ) を用いた 会津職人との連携による商品開発	東京都立産業技術研究センター 表面技術グループ長 木下稔夫
14:55～15:15	ネッククーラー等に用いる新規冷却材の開発	東京都立産業技術研究センター 材料技術グループ 飛澤泰樹
15:15～15:35	震災で発生した廃木材中の塩素の高精度分析	東京都立産業技術研究センター 環境技術グループ 安藤恵理
15:35～15:45	休 憩	
第 2 部 特別講演		
15:45～16:45	中小企業の現場で役に立つ個人被ばく線量計の 選び方と使い方 -放射線を測るとは-	お茶の水女子大学 ラジオアイソトープ実験センター 副センター長 古田悦子氏
16:45～17:00	中小企業の現場で役立つ放射線計測 -都産技研における工業製品の計測について-	東京都立産業技術研究センター バイオ応用技術グループ長 中村 優

■お問合せ 技術経営支援室 TEL 03-5530-2308 FAX 03-5530-2318 E-mail: kenshu@iri-tokyo.jp

平成 24 年度共同研究 (第 2 回) 募集 ～製品化・事業化を目指す共同研究～

都産技研では企業や大学等から共同研究のテーマを募集し、相互に経費と課題を分担して新製品や新技術の開発を目的とした研究を実施しています。この研究成果からは数多くの新製品や特許が生まれています。

募集は年2回実施し、今回は第2回の募集です。事前に都産技研の技術相談や依頼試験などの支援メニューをご利用され、担当職員とご相談の上で共同研究実施の準備が整ったものが対象になります。

●募集期間

平成24年9月3日～平成24年9月13日
(土・日曜日は除く)

●研究期間

平成24年11月1日～平成25年9月30日

●採択テーマ数

20件程度

●選考方法

書類および面接審査により実施

★詳細は<http://www.iri-tokyo.jp>をご覧ください。

平成 23 年度実施例

【共同研究企業】 有限会社とみ

【研究タイトル】

「高齢者用、尾骶骨サポート
パンツ (下着) の商品開発」

製品開発例 (保護パッド入り)



【技術内容についてのご相談】 技術経営支援室 総合支援窓口 TEL 03-5530-2140
【申請書類についてのご相談】 開発企画室 TEL 03-5530-2528

図. 尾てい骨保護下着
(特願 2012-103787)

【訂正】TIRI News 7月号(2012)P.6 表 1 内の「中低域」と「中高域」の位置が逆になっていました。お詫びして訂正します。